

平成29年度 産学官共同研究開発支援事業 補助金申請のご案内

(株)八戸インテリジェントプラザは、地域産業の高度化支援を図ることを目的に国・県・市・町、さらに民間企業の出資により、平成元年5月、第三セクターとして設立され、研究開発支援、研究開発、人材育成、情報提供、産学官、異業種の交流促進、調査受託などを事業内容としております。

本年度も、八戸市委託の産学共同研究開発支援事業を実施しますのでご案内致します。

この事業は、産業の技術の高度化、及び新たな製品開発など積極的な事業活動の推進を支援することを目的とし、企業が大学等と共同で行なう研究開発事業に対し金銭面で支援をするもので、これまで19カ年39件の支援をしてきました。

今年度も意欲的な新製品、新技術の研究開発事業を応援します。申請をお待ちしております。

● 補助対象事業

製造業などの特定の業種（※1参照）に属する事業を営む、**八戸圏域連携中枢都市圏構成市町村**（※2参照）に事業所、工場等を有する者が、大学（大学院を含む。）、短期大学、工業高等専門学校及び公設研究機関と共同で行う研究開発事業で、次のいずれかに該当する事業。

- (1) 新たな製品開発のために行う研究開発事業
- (2) 新たな技術開発のために行う研究開発事業
- (3) その他地域の産業技術の高度化に役立てる研究開発事業

ただし、当該研究開発事業が他の制度により補助金の交付を受けている、もしくは受ける予定がある場合には、補助対象にはなりません。また、税の滞納がある企業、過去2年間に本事業の助成を受けた企業も、補助対象にはなりません。

※1：特定の業種に属する事業とは、以下の事業です。

- a. 製造業、総合リース業、産業用機械器具賃貸業、事務用機械器具賃貸業、機械修理業、ソフトウェア業、情報処理サービス業、情報提供サービス業、広告代理業、ディスプレイ業、産業用設備洗浄業、非破壊検査業、デザイン業、経営コンサルタント業、機械設計業、エンジニアリング業、自然科学研究所
- b. その他特に適当と認める事業

※2：八戸圏域連携中枢都市圏構成市町村とは、以下の市町村です。

八戸市、三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村、おいらせ町

申請できる地域が
広がりました

● 補助対象経費

研究開発のために要する、設備機器購入費、原材料購入費、消耗品費、技術指導料、外注加工費、旅費、その他特に必要と認められる経費

● 補助対象事業の区分等

試験的に先行して取り組む「パイロット事業枠」と、これまでの研究開発を加速させるための「成果育成枠」の2種類の区分があります。

- ・「パイロット事業枠」 支援対象経費の10／10以内の額（1件あたり上限 25万円）
- ・「成果育成枠」 支援対象経費の1／2以内の額（1件あたり上限200万円）

補助金交付の対象事業は1企業あたり1事業とし、重複して申請することはできません。
今年度の補助金の総額は225万円です。

● 交付申請と決定

補助金の交付を申請する方は、「**八戸市産学官共同研究開発支援事業補助金交付申請書**」に、以下の書類を添えてご提出ください。

- (1) 研究開発の事業計画書・収支予算書
- (2) 事業の具体的資料（図等）
- (3) 直近2箇年の収支決算書（確定申告書）
- (4) 会社概要 パンフレット等
- (5) 納税確認のための同意書
- (6) その他(株)八戸インテリジェントプラザが必要と認めるもの

補助金交付の可否は、学識経験者等で構成する審査委員会にて審査を行い決定します。

● 実績報告と成果の公表

研究開発事業の完了後、「八戸市産学官共同研究開発支援事業補助金実績報告書」を提出していただきます。

提出期限：平成30年2月28日（補助対象経費の支払いは平成30年2月16日まで）

研究開発事業終了後の5年間は、必要に応じてフォローアップ報告書を提出していただく場合があります。

補助金額の確定は、実績報告書の提出後にその内容を審査してからとなります。研究開発事業の実施にともなう、研究記録、補助対象物件、会計帳簿、証拠書類など、実績報告の際に、現物の実地確認や写しの提出を求めることがあります。また、本事業により取得した財産は、財産処分の制限を受けることがあります。

研究開発事業完了後、その成果を公表します。但し、正当な理由がある場合（特許出願等がある場合）には、全部または一部を公表しないことも可能です。

● 申請期限と申請先

- ・ 交付申請の期限

平成29年6月30日（金） 17：00まで

- ・ 交付申請および問合せ先

〒039-2245 八戸市北インター工業団地一丁目 4-43

(株)八戸インテリジェントプラザ 研究課 担当：林崎 (TEL 21-2111)

URL <http://www.hachinohe-ip.co.jp>

新製品、新技術の開発に活用できます。どうぞご利用ください。